

非常持ち出し品 チェックリスト

cneck	day:	
nama:		

各家庭でいざという時に備える「非常持ち出し品」。災害時に、被災地に救援物資が届く までの3日間程度を自足してしのぐための備えを、「1次」と「2次」の2つの段階で設定して います。リストを参考に、あなたのご家庭で必要なセットの検討・用意をぜひ進めてみてく ださい。

この用紙は自由にコピーして、防災意識の普及にご活用ください。

1次持ち出し品

「1次持ち出し品」とは、避難時にすぐに持ち出すべき、必要最低限の備えで、 被災時・非常時の最初の1日間をしのぐための物品です。

1	.基本品目31点		●あらゆる家庭に共通して必要。
番号	品名	数 大人 2人分	備考メモ
1	非常持ち出し袋	1個	家の中の取り出しやすいところに置く。 各家庭で最低1つは用意。
2	缶入り乾パン(110g)	2個	氷砂糖入り。最低限の食料として。
3	ペットボル入り飲料水(500ml)	6本	水は「1人1日3L」の備えが必要と言われるが、持ち運び時の重 量の点から、半分の「1人1日1.5L×2人分」程度が妥当とした。 保存性の良い「スーパー保存水(500m)」はある。
4	懐中電灯	2個	さまざまな種類があるが、自分が使い慣れたもの、使いやすいシンブルなものを目安に、電池式は予備電池の備えも忘れずに。 電池不要・手動発電式もある。1,1個がベスト
5	ローソク	2本	長時間の使用に適している。
6	ライター	2個	ローソク・暖房器具への点火などに。マッチよりも使い勝手が良い。
7	携帯ラジオ	1台	被災時の情報収集は不可欠。予備電池も忘れずに。
8	万能はさみ	1セット	ハサミ、ナイフ、カンキリ、センヌキなどの機能がある複合ツール がひとつあると便利。「サバイバルナイフ」など。また、各機能ごと の単品の用意でも可。
9	軍手·手袋	2対	軍手なら熱にも強い綿100%のものを。皮手袋は、ガラスの 破片の片付け等で役に立つ。
10	ロ ー プ 7m~	1本	救助用、避難はしごの代用となる。人の体重を支えられる強 度のあるものを。
11	救急袋	1枚	12~20をまとめて収納する。
12	毛抜き	1本	・とげ抜き、ピンセッ外等として使える。
13	消毒薬	1本	- 12~20をまとめて、11(救急袋)に収納する。
14	脱脂綿	適当量	
15	ガーゼ(滅菌)	2枚	
16	ばんそうこう	10枚~	
17	包帯	2巻	
18	三角巾	2枚	
19	マスク	2枚	・防寒用としても重要。
20	常備薬・持病薬など	適当量	・あわせて処方箋のコピーも。
21	レジャーシート 2畳	1枚	1人あたり1畳分程度がほしい。避難先のスペース確保に。
22	サバイバルブランケット	2枚	非常時の軽量防寒ブランケット。
23	簡易トイレ	2枚~	非常時において、トイレにいけないことはかなり深刻。「簡易トイレ」として市販されている袋型のものを備えておきたい。
24	タオル	4枚~	汚れの拭き取り、ケガの手当て、下着の代用など、用途は広い。 汎用性が高いので、少し多めに用意するのがおすすめ。
25	ポリ袋	10枚	大小合わせて10枚程度。物を入れる、雨具の代用としてかぶる等、汎用性が高い。
26	トイレットペーパー	1ロール	水に溶ける。トイレのほか、多用途。
27	ウエットティッシュ	2個~	水がない時、役に立つ。
28	現金(10円玉)	約50枚	公衆電話用、100円玉があっても良い。(非常時、携帯電話・ 自宅電話とも機能しない可能性がある。カード系の機種は 電気が落ちていると使えない。)
29	ガムテープ(布製)	1個	伝言メモを貼るなど。
30	油性マジック(太)	1本	伝言を書く。
31	筆記用具	1セット	メモ帳と、ペン類。

●袋の重量目安は一般的に、男性15kg、女性10kgと言われますが、個々の事情に合わせた 調整が必要です。(ちなみに当リスト基本品目セット「大人2人分」の重量は約8kgになりました。)

1.基本項目は、参考として一般的な家庭の大人2人のために必要な数量を設定しました。 2~5は、個々人や家庭の事情にあわせ、1に加えて備えを検討すべき項目です。

2.	必需品・貴重品類	●個々の)事情によって必要性が異なる。
1	現金		
2	車や家の予備鍵		
3	予備メガネ・コンタクトレンズ等		
4	携帯電話		
5	預金通帳		コピーや番号の控えなどの工夫も可。
6	健康保険証		
7	運転免許証		コピーや番号の控えなどの工夫も可。 身分証明ともなる。
8	パスポート・外国人登録証等		
9	印鑑		
10	証書類		
11	住民票		
12			
13			

3.	女性用品	●個々の事情によって必要性が異なる。			
1	生理用品		傷の手当て等ガーゼの代用としても重宝する。		
2	ホイッスル付ライト				
3	鏡				
4	ブラシ				
5	化粧品				
6	おりものシート		下着の代用としても重宝する。		
7					
8					

4.	高齢者用品	●個々の事情によって必要性が異なる。
1	高齢者手帳	
2	おむつ	
3	着替え	
4	持病薬	
5	予備メガネ	
6	看護用品	
7		
8		

5.	赤ちゃん用品	●個々の	事情によって必要性が異なる。
1	粉ミルク		
2	哺乳瓶		
3	離乳食		
4	スプーン		
5	洗浄綿		
6	バスタオル		
7	ガーゼ		
8	紙おむつ		
9	母子手帳		
10	玩具		
11	着替え		
12	ベビーカー		荷物運搬用としても役立つ。(非常持ち出し袋には入らない。)
13			
14			

- ●これらの品は「非常持ち出し袋」に入れ、いざというときにすばやく持ち出せる所におきましょう。
- ●「1次持ち出し品」とともに、避難時に身につける「防災頭巾」「はきもの」も備えましょう。



2次持ち出し品

「2次持ち出し品」とは、避難した後で少し余裕がでてから安全を確認して自宅へ戻り、 避難所へ持ち出したり、または自宅で避難生活を送る上で必要なものです。 救援物資が届くまでの数日間(3日間程度)、自足できる分量を備えましょう。

番号	カテコ゛リー	品 名	数	量	重要度	備考メモ
1	飲料	飲料水				2Lのペットボトル6本入りの箱で購入し備える
2]	非常用給水袋			0	水を蓄える、運ぶ。
3	食料	アルファ米				
4]	乾パン			0	
5]	パン缶				各自の嗜好とも照らして、
6]	インスタントラーメン				3日間分程度をしのぐ食料品を備える。
7	1	缶詰類				
8	1	レトルト食品				
9	1	切り餅				
10	1	スープ				
11	1	味噌汁				
12	1	ビスケット				
13	1	キャンディ			1	
14	1	チョコレート				
15	1	<u></u> 塩			1	
	1				1	
16	衣類	上着				
17		下着			0	┃ ┃ 季節・個々の状況により必要な物、数量を判断
18	1	靴下			1	
19	生活用品	タオル				
20		バスタオル			0	
21	1	毛布			1	
22	1	雨具			1	
23	1	予備電池				
24	1	卓上コンロ			0	
25	1 1	ガスボンベ			1	
26	1	固形燃料				
27	1 1	鍋			1	
28	1 1	ラップ				食器の上に敷いて用いると、食器を洗わずに済み、貴重
	1 1	アルミホイル				な水の節約になる。けがの応急措置にも役立つ。
29	1 1					
30	1 1	やかん			1	
31	1 1	皿(紙・ステンレスなど)			0	
32	1	コップ(紙・ステンレスなど) わりばし			-	
33	1 1				-	
34	-	スプーン			-	
35	1 1	フォーク				
36	-	歯ブラシ			-	
37	-	石鹸				
38		ドライシャンプー			-	
39		携帯電話の充電器			-	電池式・手回し式など各種ある。
40		新聞紙			-	
41		使い捨てカイロ			-	
42		安全ピン				
43	その他	チェックリスト				非常持ち出し品の内容のチェックリスト。

- ●数量は各家庭の家族構成に基づき検討しましょう。
- ●持ち出しやすい容器にまとめて、常備しましょう。